

<2022年度 児童発達支援 保護者向けアンケート>

公表日：2023年3月

発達支援ルーム にこっと
永福教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48	4	0	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	43	5	0	4	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	56	5	0	1	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	49	3	0	0	個別療養の部屋が寒いと感じました。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画[ii]が作成されているか	48	2	0	2	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	46	1	0	5	保育園との連携において、必要性や方法についてどのように進めるのが良いのか分かりにくい
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	47	4	0	1	
	⑧	活動プログラム[iii]が固定化しないよう工夫されているか	51	1	0	0	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	/	/	/	/	
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	48	2	1	1	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	50	1	0	1	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング[iv]等）が行われているか	33	5	1	13	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	49	3	0	0	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	47	5	0	0	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	9	7	15	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	44	6	0	2	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	47	3	0	2	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	37	9	1	5	
非常 時の 対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	45	1	0	6	
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	32	6	2	12	
満足 度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	48	3	1	0	
	㉒	事業所の支援に満足しているか	47	5	0	0	大変満足しています。

<2022年度 児童発達支援事業 自己評価結果表>

公表日：2023年3月

発達支援ルーム にこっこ
永福教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	② 職員の配置数は適切であるか	○		人員基準に沿って職員配置をしています。職員が急な欠勤となった場合には、体制が整わない日があります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		使わない部屋の施錠等をスタッフ間で今後も徹底し、お子さんにとって分かりやすい環境づくりに努めます。玄関を入ると階段がある為、必要に応じてスタッフがお手伝いや見守りをしています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		個別療育のお部屋の中には、空調の風の当たりやすい場所がある為、吹き出し口の下に布等を設置し、直接風が当たらない環境づくりを進めます。清掃について、毎日の丁寧な掃除に加え、定期的の大掃除を行っています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		保護者アンケートを実施し、職員研修の中で課題の検討と解決を話し合い、改善に努めています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者評価はまだ実施しておりません。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		教室内研修、3教室合同研修をそれぞれ毎月行っています。また、区で行われる研修にも参加し、今年度は研修で事例提供を行いました。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		杉並区児童発達相談係で実施された検査結果を活用しています。また、教室では、K式・田中ビネー・WISC・LDT-Rなどのアセスメントツールを活用しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		グループ療育については、リーダーを中心にスタッフの意見を聞き取りながら立案しています。グループリーダーとサブリーダー、といった役割分担の再導入も検討中です。
⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○			
⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		全員が参加できない日もありますが、必ず打ち合わせをしています。個別の遊び対応について、内容や方法を相談する等の改善できる点があると考えています。	
⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		より多くの時間を確保し、丁寧に振り返りを行っていきたいと考えています。	
⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月おきに見直しと作成を行います。	
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		

関係機関や保護者との連携	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	対象児がいません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	対象児がいません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		お子さんとご家族のご希望に合わせて、区のフォーマットの就学支援シート等を活用し、情報の引き継ぎをしています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		コロナ禍のため、外部研修の機会は減っていますが、杉並区の子ども発達センターや児童発達相談係と、随時連絡連携を図っています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	実施していません。
	㉙	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	参加の必要がある時には、管理者が参加する体制をとっています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		発達支援と共に、家族支援を重視しています。また、教室全体でペアレントプログラムを実施しました。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	開催していません。グループの振替の時に保護者同士のつながり・連携を意識した支援を行っています。
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時等の対応	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	実施していません。
	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		今後は、訓練強化月間等を作り、全スタッフで意識を高めながら実施したいと考えています。
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		生育歴シートにご記入いただき、確認しています。
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	日々の振り返りの中で共有しています。事例集を作成し、来年度は徹底していきます。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	/	/	身体拘束は行いません。